

【講演者プロフィール】



柳澤 厚生 点滴療法研究会マスターズクラブ 会長

杏林大学医学部卒、同大学院修了。医学博士。杏林大学保健学部救急救命学科教授を経て、2008年より国際統合医療教育センター所長。2008年点滴療法研究会会長、2009年第10回国際統合医学会会頭、2011年国際オーソモレキュラー医学会殿堂入りし、2012年会長に就任。2015年事業構想大学院大学客員教授。

日本で初めてマイヤーズカクテル、グルタチオン療法、高濃度ビタミンC点滴療法を導入。

最新著書に「ビタミンCがガン細胞を殺す」「超高濃度ビタミンC点滴療法ハンドブック」(角川SSC)、「グルタチオン点滴でパーキンソン病を治す」、「つらくないがん治療 高濃度ビタミンC点滴療法」、(GB)など多数。



熊谷 和浩 フジテレビ湾岸スタジオビル診療所 院長

慶應義塾大学医学部卒業。医学博士。日本内科学会総合内科専門医、腎臓学会専門医、透析医学会専門医、抗加齢医学会専門医。同大学内科学教室入局。腎内分泌代謝科研究室にて、腎・内分泌・代謝疾患の臨床を研鑽。交感神経系、レニン・アンジオテンシン系と高血圧の相互作用の研究のため米国UCSF留学。帰国後、大学関連病院にて、内科医長・透析室長兼務。1999年よりフジテレビジョン健康相談センター長を経て、2007年より現職。2009年より点滴療法研究会会員。